

2019

1月

Vol.17

老人保健施設もえぎ 広報紙
もえぎ通信

さんぽ路



発行/北信総合病院老人保健施設もえぎ 発行責任者/下山 丈人 〒383-0015 中野市吉田123-1 TEL.0269-22-7800/FAX.0269-22-8585



ンティアの皆様には、もえぎを支えていただき大変感謝しております。

平成最後の年が走り始めました。皆様にとって平成という時代はどうでしたか？ここで平成の30年間を少し振り返ってみましょう。平成元年にベルリンの壁が崩壊し、わが国では平成2年にかけて空前のスキーブームとなり、信州も多くのスキーヤーで賑わいました。当時私は奈良に住んでおり、足繁く信州に通った一人です。平成3年にはバブル経済が崩壊し、平成4



施設長 下山 丈人

昨年は、もえぎをご利用いただきありがとうございました。また、ご家族、地域およびボランティアの皆様には、もえぎを支えて

新年のご挨拶 平成を振り返って

施設長 下山 丈人

年には『きんさん・ぎんさん』の話題で持ちきりとなりました。平成7年には阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件が起こり、平成8年にはたまごっちやポケモンが大ブームとなり、そんな中、同年8月8日にはもえぎが開設されました。平成10年には長野オリンピックが開催され、当地は大きく整備されました。平成13年には9・11米国同時多発テロ事件が発生し、その映像に世界中の人々が驚愕しました。平成19年には年金記録問題が発覚して信頼が崩壊し、平成23年には東日本大震災および長野県北部地震が発生し、更に平成26年には御嶽山が噴火し、多くの方々が被害に遭われました。長いようで短かった平成は今年で終わりを告げ、新しい年号に変わりますが、新しい年号の日々は皆様にとって良いことが多い時代になってほしいものです。昔を懐かしみつつ来るべき未来に期待して、今年もどうかよろしくお願いたします。



平成30年度
全国老人保健施設
協会表彰(施設表彰)を
受賞しました

この度、公益社団法人全国老人保健施設協会より、多年にわたり当協会の発展および介護老人保健施設の資質向上に寄与した功績が認められ、当表彰を受賞しました。これを励みに、より一層『在宅支援・リハビリテーション』に力を入れ地域の皆様が必要とされる介護老人保健施設としての役割を担っていきたくと考えております。

月刊デイ10月号 準優秀賞

週2回通所リハビリに通われている利用者様が、長野オリンピックピックをきっかけに興味として手まり制作を始められ、今までも何点もの作品をもえぎで展示させていただきました。

その利用者様が2020年の東京オリンピックをイメージして制作された手まりの作品を雑誌「月刊デイ」に投稿したところ、10月号で準優秀賞という、すばらしい賞を受賞されました。ご本人様は、世界中の人々が手を取り合って平和な未来を築けますようにという思いを込めて制作されたとのこと。おめでとうございます。



干支土雛 絵付け

通所リハビリでは12月12日、19日に毎年恒例の干支飾りの絵付けを行いました。

今回は亥年にちなんで「いのしし」に絵付けです。先生が作った見本を見ながら忠実に再現する方、完全オリジナルで自由な発想や色合いで塗っていく方、皆様思いおもしろい作品が出来ました。創作土人形工房まちなか交流の家の皆様ありがとうございました。

交流会

昨年の10月11日、平野小学校3年生が交流会に来所してくれました。

歌やリコーダーの演奏、物語を皆で音読してくれました。素敵なハーマニーや笛の音色がもえぎのホール内に響きわたり、心揺さぶられ、涙を流している方の姿もありました。

最後は皆で握手!! 感動と元気をもらった交流会になりました。毎年、利用者様、職員共々、子供たちが来てくれるのを心待ちにしています。



新人紹介

9月より1名の職員が赴任しました。皆さんよろしく願います。



つくし棟 介護福祉士
そうま あすか
相馬 明日香

編集後記

新年、皆様それぞれ新たなお気持ちを胸にお過ごしのことと思います。今年前半は、「平成」最後の数カ月ということもあり、様々な節目の1年になるのでは…。楽しみも不安もありますが、「猪」よろしく猪突猛進で明るい未来に突き抜けていきましょう。



ステキな作品ができました